



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日
東

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 三木 逸郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長(氏名) 小田島 淳悦 (TEL) 03-3603-1149

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	21,758	△2.5	729	15.4	925	16.3	648	△28.5
2019年12月期第2四半期	22,325	△3.5	632	39.2	795	24.8	913	123.9

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 △146百万円(—%) 2019年12月期第2四半期 324百万円(△15.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	63.38	—
2019年12月期第2四半期	89.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	49,656	24,325	48.9
2019年12月期	52,477	24,883	47.4

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 24,302百万円 2019年12月期 24,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	—	—	40.00	40.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,200	2.8	1,350	13.1	1,580	11.4	1,110	△15.0	108.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期2Q	10,306,895株	2019年12月期	10,306,895株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	81,937株	2019年12月期	81,937株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期2Q	10,224,958株	2019年12月期2Q	10,225,014株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年1月1日~2020年6月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が制限され、個人消費が停滞するなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

当油脂加工業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う買いだめ需要や巣ごもり消費により、食料品や衛生用品等の非耐久財の需要は堅調に推移したものの、外出自粛要請の影響を受けて外食産業等のサービス消費の需要が大幅に落ち込み、厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、製品の安定供給に全力を挙げて取り組むとともに、既存製品の品質向上と市場ニーズに対応した高付加価値製品の開発に努めました。

この結果、売上高は21,758百万円(前年同期比2.5%減)、営業利益は729百万円(前年同期比15.4%増)、経常利益は925百万円(前年同期比16.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は648百万円(前年同期比28.5%減)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 食品事業

食品事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、主要取引先である製パン市場や学校給食、外食産業、お土産関連の需要が減少しました。そのため主力製品のマーガリン・ショートニングの売上が伸びず苦戦を強いられました。一方、巣ごもり需要で即席麺、カレー、レトルト食品、冷凍食品、スナック菓子関連の需要は増加しました。このような状況の下、高付加価値製品の拡販や新規顧客の開拓にも注力いたしましたが、厳しい環境を打開するに至らず、売上高は14,651百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益は132百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、主要需要先である合成樹脂、界面活性剤、塗料、ゴム、トイレタリー、潤滑油等の業界が低調に推移したことにより、脂肪酸の販売が減少しました。

界面活性剤製品につきましては、紙・パルプ分野の家庭紙用薬剤が、国内市場での定着により製紙メーカーの増産を受けて伸長しました。また、トイレタリー・香粧品分野のシャンプーおよびクレンジングの洗浄系原料基材が、新型コロナウイルスの影響や巣ごもり需要により好調に推移しました。海外向けの環境関連分野の重金属処理剤は、東南アジアでの自動車産業の操業停止の影響を受け低調に推移したものの、国内向けの飛灰用および廃水用重金属処理剤が順調に推移いたしました。

この結果、売上高は7,044百万円(前年同期比4.4%減)、営業利益は569百万円(前年同期比22.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,821百万円減の49,656百万円となりました。主な減少は受取手形及び売掛金1,868百万円、投資有価証券1,046百万円、現金及び預金380百万円であり、主な増加は機械装置及び運搬具(純額)436百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,262百万円減の25,331百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金1,234百万円、借入金375百万円、電子記録債務314百万円、未払法人税等241百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ558百万円減の24,325百万円となりました。主な減少はその他有価証券評価差額金782百万円であり、主な増加は利益剰余金236百万円であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の47.4%から48.9%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大により、食料品や衛生用品等の非耐久財の需要は堅調に推移している一方、外食産業等のサービス消費の需要が大幅に落ち込んでおります。

現時点では当社グループの業績に与える影響額を算定することが困難であるため、2020年12月期の業績予想は2020年2月13日に公表いたしました連結業績予想を据え置いておりますが、修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,227	5,846
受取手形及び売掛金	11,801	9,933
電子記録債権	1,537	1,427
商品及び製品	2,454	2,463
仕掛品	573	650
原材料及び貯蔵品	2,172	2,039
その他	242	268
貸倒引当金	△97	△100
流動資産合計	24,911	22,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,263	4,224
機械装置及び運搬具（純額）	4,553	4,989
土地	5,315	5,456
その他（純額）	875	884
有形固定資産合計	15,007	15,554
無形固定資産		
その他	291	309
無形固定資産合計	291	309
投資その他の資産		
投資有価証券	9,185	8,139
退職給付に係る資産	2,888	2,933
その他	217	215
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	12,267	11,263
固定資産合計	27,565	27,127
資産合計	52,477	49,656

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,553	7,318
電子記録債務	960	645
短期借入金	3,925	3,925
1年内返済予定の長期借入金	2,736	2,721
未払法人税等	468	226
その他の引当金	10	9
その他	2,672	2,764
流動負債合計	19,326	17,611
固定負債		
長期借入金	3,890	3,529
退職給付に係る負債	2,384	2,361
役員退職慰労引当金	89	62
役員株式給付引当金	34	39
その他	1,868	1,726
固定負債合計	8,267	7,719
負債合計	27,593	25,331
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	6,993	7,229
自己株式	△124	△124
株主資本合計	21,375	21,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,781	1,999
退職給付に係る調整累計額	706	691
その他の包括利益累計額合計	3,488	2,690
非支配株主持分	20	22
純資産合計	24,883	24,325
負債純資産合計	52,477	49,656

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	22,325	21,758
売上原価	18,542	17,910
売上総利益	3,782	3,848
販売費及び一般管理費	3,150	3,119
営業利益	632	729
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	152	175
持分法による投資利益	20	30
その他	78	55
営業外収益合計	252	262
営業外費用		
支払利息	68	53
その他	20	12
営業外費用合計	89	66
経常利益	795	925
特別利益		
有形固定資産売却益	541	-
特別利益合計	541	-
特別損失		
有形固定資産除却損	21	36
特別損失合計	21	36
税金等調整前四半期純利益	1,315	888
法人税、住民税及び事業税	266	179
法人税等調整額	137	58
法人税等合計	404	238
四半期純利益	911	650
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	913	648

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	911	650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△572	△782
退職給付に係る調整額	△14	△15
その他の包括利益合計	△586	△797
四半期包括利益	324	△146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327	△149
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,315	888
減価償却費	807	823
有形固定資産売却損益 (△は益)	△541	-
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	-	△27
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△33	△22
受取利息及び受取配当金	△153	△176
支払利息	68	53
持分法による投資損益 (△は益)	△20	△30
売上債権の増減額 (△は増加)	377	1,979
たな卸資産の増減額 (△は増加)	346	46
仕入債務の増減額 (△は減少)	△653	△1,549
その他	407	△70
小計	1,919	1,914
利息及び配当金の受取額	159	182
利息の支払額	△68	△53
法人税等の支払額	△46	△417
法人税等の還付額	70	7
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,035	1,632
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	177	-
有形固定資産の取得による支出	△654	△1,067
有形固定資産の売却による収入	578	-
有形固定資産の除却による支出	△52	△74
その他	△114	△61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65	△1,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50	-
長期借入れによる収入	3,000	-
長期借入金の返済による支出	△3,290	△375
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△412	△412
その他	△6	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△758	△810
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,211	△380
現金及び現金同等物の期首残高	5,128	6,227
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,339	5,846

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,895	7,367	22,262	63	22,325	—	22,325
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65	—	65	71	137	△137	—
計	14,960	7,367	22,327	134	22,462	△137	22,325
セグメント利益	134	463	597	34	632	—	632

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,651	7,044	21,696	62	21,758	—	21,758
セグメント間の内部売上高 又は振替高	78	20	99	71	171	△171	—
計	14,730	7,065	21,795	134	21,930	△171	21,758
セグメント利益	132	569	702	27	729	—	729

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。